```
定
式化乗合タクシ問題はG(V)の完全有向グラフ上で定義されるV\left\{\{1\}PDを頂点集合としA\left\{i,V,j\right\}を各頂点間の辺集合とするここでデポを0と2n1で表しVの部分集合Pの i0のののでは、i1ののでは、i2のである。 i3のである。 i4のののでは、i5のである。 i6のでは、i7のである。 i7のである。 i7のである。 i8のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9ののでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9のでは、i9
```